

事業所名	従業員規模	所在地	支援テーマ	支援回数
農事組合法人 Y	13名(うち常時5名)	岩手県花巻市	運営に合わせた就業規則の整備	専門家派遣回数 3回

### 相談内容・現状課題

#### ■相談内容

- 当法人は、平成17年に設立され、水稲種子生産を経営の中心とする集落営農法人であり、これまでは、生産技術を中心に支援を受けてきた。
- 今後、経営体質を強化するためには、安定的に雇用労働力を確保していく必要があるため、就業規則の見直し等の労働環境の整備に取り組みたい。

#### ■現状課題等

- 常時雇用職員は5名であり、就業規則の作成・届出の義務はないが、法人化の際に作成済み。
- 現在の就業規則は、一般的な雛形に当てはめたものであり、内容を十分に理解できておらず、過不足があると感じている。
- 職員が働きやすい労働環境にするためにも、農業の特性や法人の実情に合った就業規則に見直す必要がある。

### 支援体制・改善提案 (問題解決方法)

#### ■支援内容

経営戦略会議において、就業規則の見直しを中心とする支援方を策定し、社会保険労務士を中心とした現地支援チーム編成をした。

#### (1) 社会保険労務士によるアドバイス(1回目)

社会保険労務士を派遣し、就業規則の見直しを助言。主な指導内容は次のとおり。

- ① 組合員と社員の位置づけの明確化
- ② 変形時間協定書の作成
- ③ 繁忙期別の作業時間の設定
- ④ 有給休暇日数の取扱いの見直し
- ⑤ 育児休業、定年再雇用等の付属規程の追加

#### (2) 社会保険労務士によるアドバイス(2・3回目)

1回目の助言を受けて、役員が修正した就業規則の確認と付属規程に関する事例提供、給与規程見直しの助言を実施。

### 支援の成果・その後の状況

#### ■支援の成果・その後の状況

変形時間協定書の作成や繁忙期別の作業時間の設定、育児休業や定年再雇用等の付属規程の整備など、法人の実情に合った就業規則の見直しが行われ、次年度から運用を開始する予定。

今後も、職員が働きやすい労働環境の整備を進めながら、安定的な雇用労働力の確保に取り組んでいく。



#### ■コーディネーター所感

今回の支援により、労働環境が整備され、現職員の満足度が向上するだけでなく、今後、新たな労働力の確保も期待される。

また、対象経営体に対して、丁寧に事前・事後のフォローアップを実施したことで、効率的に支援を行うことができた。今後も現地支援チームと連携し、経営改善に向けた支援を継続していく。